

内令第五百八十九號

昭和十六年内令第千四十七號中左ノ通改正ス

昭和十七年四月一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

別表第一横須賀鎮守府ノ部鹿島海軍航空隊ノ項「五」ヲ

「二」ニ改メ、三澤海軍航空隊ノ項ノ次ニ

大井海軍航空隊	北浦海軍航空隊	名古屋海軍航空隊
一	二	一

ヲ加フ

香港方面特別根據地隊ノ項「三」ヲ「二」ニ、第十驅逐隊ノ項「二」ヲ「三」ニ改メ風雲ノ項ヲ削ル

同吳鎮守府ノ部中大分海軍航空隊ノ項機關科分隊長「二」ヲ「三」ニ、小松島海軍航空隊ノ項機關

科分隊長「一」ヲ「二」ニ改メ同項ノ次ニ

德島海軍航空隊
一
二

ヲ、第十九

潜水隊ノ項ノ次ニ

伊號第三十潜水艦
一

ヲ加ヘ矢風、伊號第二十七潜水艦、

内令

五七三

0708

同備考第二號中「整備長兼分隊長」ノ下ニ、「春日丸一人ハ工作長兼分隊長」ヲ加フ

參照 前記内令ハ科長兼分隊長等定員中特務士官ヲ以テ充ツベキ位置ヲ定ムルノ件ナリ

内令第五百九十號

昭和十六年内令第七百十七號中「十六(會計)年度」ヲ「十七(會計)年度」ニ改ム

昭和十七年四月一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

參照 昭和十六年内令第七百十七號ハ海軍工機學校ニ人員臨時増置ノ件ナリ

内令第五百九十一號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十六年内令第八百八十三號ハ之ヲ廢止ス

昭和十七年四月一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

内令

五七五

0710

内令

五七六

霞ヶ浦海軍航空隊（東京分遣隊ノ職員ニ充ツルモノ）

大	中	佐	分遣隊長	一人
中	少佐	佐	飛行隊長兼教官	一人
少佐	大尉	尉	分隊長兼教官	一人
機關少佐	機關大尉	分隊長兼教官	一人	一人
軍醫科	尉官	隊	附	一人
主計科	尉官	隊	附	一人
兵科特務士官	准士官	隊	附	一人
飛行科特務士官	准士官	隊附兼教官（教員）	三人	
整備科特務士官	准士官	隊附兼教官（教員）	二人	
看護科特務士官	准士官	隊	附	一人
兵曹	水兵			二十五人
飛行兵	曹			十一人（掌飛行兵）

掌砲兵 高
 掌信號兵 高
 掌電信兵 高
 掌帆兵 高
 掌電信兵 高

0711

廢止

内令第五百九十二號 昭和十八年内令第四五七號
 昭和十七年九月三十日迄左ノ通各人員ヲ臨時増置ス

内令

海軍大臣 嶋田繁太郎

五七七

整備兵曹、整備兵	百四十四人 (掌整備兵 高四二)
機關兵曹、機關兵	十五人 (掌機兵 機又ハ機 内火 普高普高)
工作兵曹、工作兵	十二人 (掌工兵 機 仕上 板金 木具 普特高 普特高 普特高 普特高 四二)
看護兵曹、看護兵	五人
主計兵曹、主計兵	十五人 (掌經理兵 掌衣糧兵 普高普高 二二二二)
備考 兵曹二人、飛行兵曹十一人、整備兵曹五人、工作兵曹一人、教員配置ニ充ツルモノトス。	

0712

第十一航空艦隊司令部（輸送機關係業務ニ充ツルモノ）

兵 科 尉 官 附 一人

飛行科特務士官、准士官 附 二人

整備科特務士官、准士官 附 一人

飛行兵曹、飛行兵 三十七人（掌飛行兵〔偵操一九八〕）

整備兵曹、整備兵 九十一人（掌整備兵〔高二三四〕）

看護兵曹、看護兵 二人

主計兵曹、主計兵 八人

台南海軍航空隊

第三航空隊（輸送機關係業務ニ充ツルモノ）

第六航空隊

飛行兵曹、飛行兵 八人（掌飛行兵〔偵操四四〕）

整備兵曹、整備兵 二十九人（掌整備兵〔高七四〕）

0713



内令第五百九十三號 昭和十七年内令第二二二號
 當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス
昭十七年四月一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第十二特別根據地隊

中	佐	附	一人
少	佐、大	尉	附
兵	尉	官	附
機	尉	官	附
軍	尉	官	附
主	尉	官	附
飛行科特務士官、准士官		附	三人
整備科特務士官、准士官		附	一人
兵	曹、水	兵	十四人
			<small>(掌儀兵 掌地官兵 高三三)</small>

内令

五七九

0714

内令

五八〇

飛行兵曹、飛行兵

十八人（掌飛行兵〔操 一三六〕）

整備兵曹、整備兵

五十九人（掌整備兵〔高 一三八〕
掌航空兵器兵〔射 操 一三六〕
〔移眞 一三六〕）

機關兵曹、機關兵

五人（掌機兵 一三）

看護兵曹、看護兵

二人

主計兵曹、主計兵

七人（掌經理兵 一）
掌衣糧兵 一）

内令第五百九十四號

昭和十七年内令第六十六號中左ノ通改正ス

昭和十七年四月一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

〔第三根據地隊司令部
第五根據地隊司令部〕

ヲ
〔第三根據地隊司令部
第四根據地隊司令部
第五根據地隊司令部〕ニ改ム

参照 昭和十七年内令第六十六號ハ第三根據地隊司令部等ニ人員臨時増置ノ件ナリ

0715

内令第五百九十五號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十七年四月一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

霞ヶ浦海軍航空隊(輸送機關係業務ニ充ツルモノ)

飛行兵曹、飛行兵 四人(掌飛行兵二)

整備兵曹、整備兵 一人(掌整備兵)

内令第五百九十六號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十七年四月一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第二遣支艦隊司令部(航空關係業務ニ充ツルモノ)

飛行科特務士官、准士官 附 一人

整備科特務士官、准士官 附 一人

内令

五八一

0716

兵 曹、水 兵 九人 (掌信號兵 (高) 一、
掌電信兵 (普) 二)

飛行兵曹、飛行兵 十二人 (掌飛行兵 (操) 八、
偵) 四)

整備兵曹、整備兵 二十七人 (掌整備兵 (高) 七、
普) 四)

機關兵曹、機關兵 四人 (掌電機兵 一)

看護兵曹、看護兵 一人

主計兵曹、主計兵 四人 (掌調理兵 一、
掌衣糧兵 一)

内令第五百九十七號

昭和十六年内令第五百二十二號中左ノ通改正ス

昭和十七年四月一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

人員ヲ左ノ如ク改ム

飛行科特務士官、准士官 附 一人

整備科特務士官、准士官 附 一人

0717

兵 曹、水 兵

十二人 (掌信號兵^二 掌電信兵^高 普^三)

飛行兵曹、飛行兵

八人 (掌飛行兵^{偵探} 偵^四)

整備兵曹、整備兵

二十八人 (掌整備兵^高 普^四 掌航空兵器兵^{射爆} 二)

機關兵曹、機關兵

四人 (掌電機兵^一)

看護兵曹、看護兵

一人

主計兵曹、主計兵

四人 (掌經理兵^一 掌衣糧兵^一)

参照 昭和十六年内令第五百二十二號ハ當分ノ間馬公警備府(航空關係業務ニ充ツベキモノ)ニ人員臨時増置ノ件ナリ

内令第五百九十八號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十七年四月一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第二海軍航空廠

第二十一海軍航空廠鹿屋支廠

飛行兵曹、飛行兵

四人 (掌飛行兵^{偵探} 偵^三)

内令

五八三

0718

内令

整備兵曹、整備兵

一人(掌整備兵)

内令第五百九十九號

昭和十七年内令第三百八號中左ノ通改正ス

昭和十七年四月一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

人員ヲ左ノ如ク改ム

機關大佐	分遣隊長	一人
少佐、大尉	隊附兼教官	二人
兵科尉官	隊附兼教官	一人
機關中佐	教官	一人
機關中少佐	教官	一人
機關少佐	教官	三人
機關大尉	教官兼分隊長	十八人
	隊附兼教官	二人

五八四

0719

内令

機關科尉官	隊附兼教官	一人
軍醫中少佐	隊附兼教官	一人
軍醫科尉官	隊附	二人
主計中少佐	隊附	一人
主計科尉官	隊附	一人
特務中少尉	隊附兼教官	三人
飛行特務中少尉	隊附兼教官	二人
整備特務中少尉	隊附兼教官	二十二
機關特務中少尉	隊附兼教官	一人
工作特務中少尉	隊附兼教官	三人
看護特務中少尉	隊附	一人
主計特務中少尉	隊附	一人
兵曹長	隊附(教員)	二人
飛行兵曹長	隊附(教員)	二人

五八五

0720

整備兵曹長	隊附(教員)	二十三人
機關兵曹長	隊附(教員)	三人
工作兵曹長	隊附(教員)	一人
看護兵曹長	隊附(教員)	六人
主計兵曹長	隊附(教員)	一人
飛行兵曹		二十三人(掌砲兵一〇、掌測的兵五、掌電信兵三、掌航機兵二、特修兵適宜(暗號)一)
整備兵曹		二十四人(掌飛行兵(偵探)三一)
機關兵曹		二百九十四人(掌整備兵二八九、掌航空兵器兵五)
工作兵曹		二十三人(掌機兵(機械)三、内火二、掌電機兵一六)
看護兵曹		四十三人(掌工兵(鍛造)四、機械五、熔接三、仕上八、板金一三)
主計兵曹		五人
水兵		六人(掌經理兵四、掌衣糧兵二)
整備兵		六十人(掌砲兵一、掌測的兵三、掌電信兵六、掌電機兵五)
整備兵		百八十人(掌整備兵三八、掌航空兵器兵六)

0721



内令

五八七

内令第六百號

昭十七年内令第一〇七九號

昭十七年内令第一〇七九號

昭和十七年四月一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

教員配置

機 關 兵
工 作 兵
看 護 兵
主 計 兵

四十九人 (掌機兵) (機械 一、二、内火 一、掌電機兵 二)
三十三人 (掌工兵) (鍛冶 四、機械 六、仕上 四、板金 五)
二十人
七十人 (掌經理兵 八、掌衣糧兵 五)

兵 曹	飛行兵曹	整備兵曹	機關兵曹	工作兵曹
十三人 (掌砲兵 八、掌機兵 二、掌電機兵 三)	二十四人 (掌飛行兵 三)	二百六十七人 (掌整備兵 二六二、掌航空兵 三、掌射撃兵 二)	十二人 (掌電機兵)	二十四人 (掌工兵 一、鍛冶 四、機械 六、仕上 四、板金 五)

0722

横須賀海軍航空隊

整備兵曹、整備兵

三十人(掌航空兵器兵、雷爆)

内令第六百一號

左ノ内令ハ之ヲ廢止ス

昭和十七年四月一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

昭和十四年内令第一千二十五號(支那事變中海南海軍航空廠ニ人員臨時増置ノ件)

昭和十五年内令第一號(支那事變中横濱海軍航空隊ニ人員臨時増置ノ件)

昭和十六年内令第六百九十一號(當分ノ間佐世保海軍航空隊等ノ人員臨時増減ノ件)

昭和十六年内令第一千二百二十五號(當分ノ間佐世保海軍航空隊ニ人員臨時増置ノ件)

昭和十六年内令第一千三百五十號(當分ノ間海南海軍航空廠ニ人員臨時増置ノ件)

内令第六百二號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

0723

昭和十一年内令第四百六十六號ハ之ヲ廢止ス

昭和十七年四月一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

佐伯防備隊

工作兵曹、工作兵

七人(掌工兵(兼)板金(兼)機械(兼)木具(兼))

参照 廢止内令ハ横須賀防備隊等ニ人員臨時増置ノ件ナリ

内令第六百三號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十七年四月一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

海軍航空本部總務課

整備科特務士官、准士官 附 一人

内令第六百四號

昭和十七年七月三十一日迄左ノ通人員ヲ臨時増減ス

内令

五八九

0724

内令

五九〇

昭和十七年四月一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

増員

土浦海軍航空隊

技師 附 一人

減員

海軍技術研究所

技師 附員 一人

内令第六百五號

昭和十七年九月三十日迄左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十七年四月一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第三百三海軍航空廠

兵科尉官 附 一人

0725

飛行兵曹
整備兵曹

三人(掌飛行兵(操三))
一人(掌整備兵)

内令第六百六號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増減ス

昭和十七年四月一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

増員

土浦海軍航空隊

技師 附 三人

減員

海軍航空技術廠

技師 部員 三人

内令第六百七號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

内令

五九一

0726

内令

五九二

昭和十七年四月一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第二海軍航空廠

整備科特務士官、准士官 附 二人

○正誤



昭和十七年内令第三百八十號中「兼務」ハ「臨時」ノ、同年内令第四百三十八號中「機關科、造機科佐尉官 副部員 一人」ハ「機關科、造機科佐尉官 副部員 二人」ノ孰モ誤

0727

内令第六百八號

右本籍ヲ横須賀鎮守府ト定メラル

昭和十七年四月二日

軍艦大淀

海軍大臣 嶋田繁太郎

内令

五九三

0728

内令第六百九號

右本籍ヲ佐世保鎮守府ト定メラル

昭和十七年四月三日

驅逐艦 初月

海軍大臣 嶋田繁太郎

内令第六百十號

海軍定員令中左ノ通改正セララル

昭和十七年四月三日

海軍大臣 嶋田繁太郎

一等驅逐艦定員表其ノ七中「秋月」ノ下ニ「初月」ヲ加フ

(内令提要卷一、四一八ノ五〇頁参照)

内令第六百十一號

特修兵教員配置規則中左ノ通改正ス

内令

五九五

0729

内令第六百十三號

昭和十六年内令第千四十六號申左ノ通改正ス

昭和十七年四月四日

海軍大臣 嶋田繁太郎

別表吳鎮守府ノ部中矢風ノ項「(水)一」ヲ削リ伊號第五十四潜水艦ノ項ク次ニ

伊號第五十五潜水艦 (水) 一

ヲ加フ

参照 前記内令ハ艦船部隊ノ科長兼分隊長缺員中當該科ノ特務大尉ヲ分隊長トシテ臨時増置ノ件ナリ

内令

五九七

0731

内令第六百十四號

艦艇類別等級別表中左ノ通改正ス

昭和十七年四月八日

海軍大臣 嶋田 繁太郎

潜水艦、一等伊十五型ノ項中「伊號第三十七」ノ下ニ、「伊號第三十八、伊號第三十九」ヲ、伊百七十六型ノ項中「伊號第七十八」ノ下ニ、「伊號第七十九」ヲ、「伊號第八十」ノ下ニ、「伊號第八十一、伊號第八十二」ヲ加ヘ、同二等呂百型ノ項中「呂號第三百」ノ下ニ、「呂號第三百六、呂號第三百七」ヲ加フ
驅潜艇、第十三號型ノ項中「第三十一號」ノ下ニ、「第三十二號、第三十三號」ヲ加フ

(内令提要卷三、三三頁参照)

内令第六百十五號

特務艦類別等級別表中左ノ通改正ス

昭和十七年四月八日

海軍大臣 嶋田 繁太郎

内令

五九九

0732

内令

六〇〇

運送艦、杵埼型ノ項中「杵埼」ノ下ニ「早埼」ヲ加フ

(内令提要卷三、三九頁参照)

内令第六百十六號

特務艇類別等級別表申左ノ通改正ス

昭和十七年四月八日

海軍大臣 嶋田繁太郎

特務艇、敷設艇測天型ノ項中「新井埼」ノ下ニ「由利島、怒和島」ヲ加フ

(内令提要卷三、四一頁参照)

内令第六百十七號

伊號第三十九潜水艦

第三十二號驅潜艇

第三十三號驅潜艇

0733 /

右本籍ヲ横須賀鎮守府ト假定ス

右本籍ヲ吳鎮守府ト假定ス

右本籍ヲ佐世保鎮守府ト假定ス

昭和十七年四月八日

内令第六百十八號

特務艦 早 埼

伊號第三十八潜水艦

伊號第一百七十九潜水艦

伊號第一百八十一潜水艦

伊號第一百八十二潜水艦

呂號第一百六潜水艦

呂號第一百七潜水艦

海軍大臣 嶋田繁太郎

敷設艇 由利島

内令

六〇一

0734

内令

右本籍ヲ吳鎮守府ト假定ス

昭和十七年四月八日

敷設艇 怒和島

海軍大臣 嶋田繁太郎

六〇二

0735

内令
要登

内令第六百十九號

艦隊令中聯合艦隊編成ノ特例ニ關スル件左ノ通定メラル

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第一條 大東亞戰爭中聯合艦隊ハ艦隊二箇以上及方面艦隊ヲ以テ編成スルコトヲ得

第二條 聯合艦隊ニ屬スル方面艦隊司令長官ハ聯合艦隊司令長官ノ指揮ヲ承ク但シ占領地ノ行政ニ

關スル事項ヲ除ク

内令第六百二十號

大東亞戰爭中左ニ掲グル職名ニ該當スル定員ハ一階上級ノ官等ヲ各其ノ定員ト爲スコトヲ得

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

一、横須賀、吳、佐世保各海軍港務部長

二、横須賀、佐世保各海軍工廠總務部長

内令

六〇三

0736

内令第六百二十一號

警備戦隊令第一條ノ特例ニ關スル件申左ノ通改正セラル

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

「吳軍港、佐世保軍港及舞鶴軍港ニ警備戦隊ヲ置カズ」ヲ「警備戦隊ハ之ヲ置カズ」ニ改ム

(内令提要卷一、四〇頁参照)

内令第六百二十二號

海軍特別根據地隊令申左ノ通改正セラル

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第九條ヲ第十條トシ第十條ヲ第十一條トス

第九條 司令官ハ必要ニ應ジ部下艦船部隊ノ職員ヲ部下ノ他ノ艦船部隊ニ臨時配置スルコトヲ得

(内令提要卷一、三八頁参照)

0737

内令第六百二十三號

海軍特別根據地隊ノ所管、名稱及所在地ノ件中左ノ通改正セラル

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

佐世保鎮守府	旅順方面特別根據地隊	旅順
--------	------------	----

ヲ

佐世保鎮守府	旅順方面特別根據地隊	旅順
--------	------------	----

佐世保鎮守府	青島方面特別根據地隊	青島
--------	------------	----

ニ改メ

吳鎮守府	第三特別根據地隊	パルオ
------	----------	-----

横須賀鎮守府	第五特別根據地隊	サイパン
--------	----------	------

舞鶴鎮守府	第八特別根據地隊	ラバウル
-------	----------	------

ヲ削ル

(内令提呈卷一、三八ノ五頁参照)

内令

六〇五

0738

内令第六百二十四號

特設通信隊及同分遣隊所在地、種別等ノ件中左ノ通改正セラル

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

佐世保鎮守府所管第十二通信隊ノ項ノ前ニ左ノ如ク加フ

第十一通信隊	サイゴン	甲、丙、戊	第一分遣隊	サイゴン
			第二分遣隊	サイゴン
				丁

第八十一通信隊ノ項ヲ削ル

(内令提嬰卷一、三八ノ四二頁参照)

内令第六百二十五號

特設艦船部隊定員令中左ノ通改正セラル

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

0739

特設警備隊定員表其ノ一中第八十一、第九十一ノ欄ヲ削ル

特設警備隊定員表其ノ二中第五十一、第五十二、第五十三及第六十五ノ各欄ヲ削ル

特設警備隊定員表其ノ三中青島ノ欄ヲ削ル

特設通信隊定員表其ノ一中「第八十一」ヲ「第十一」ニ改ム

特設警備隊定員表其ノ五乃至特設警備隊定員表其ノ七ヲ各別表ノ如ク定ム

（別表三葉添）

（内令提要卷一、四九七頁参照）

内令第六百二十六號

特設艦船部隊特修兵配置表中左ノ通改正ス

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

特設通信隊ノ部中「第八十一」ヲ「第十一」ニ改ム

同表備考第十四號中「第八十一」ヲ「第十一」ニ改ム

内令

六〇七

0740

(内令提要卷一、五七九頁参照)

内令第六百二十七號

昭和十七年内令第四十二號中左ノ通改正ス

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

海軍特別根據地隊職員表其ノ三中「第八、」ヲ削ル

海軍特別根據地隊職員表其ノ四及海軍特別根據地隊職員表其ノ五ヲ各別表ノ通定ム

(別表二葉添)

参照 前記内令ハ海軍特別根據地隊職員表ヲ定ムルノ件ナリ

内令第六百二十八號

海軍通信隊ノ所屬、名稱、所在地及種別ノ件中左ノ通改正セララル

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

0741

大湊海軍通信隊ノ部中

松
輪
丁

ヲ

松	輪
輪	丁
丁	丁

ニ改ム

(内令提要卷一、二七頁参照)

内令第六百二十九號

艦艇類別等級別表中左ノ通改正ス

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

掃海艇、第七號型ノ項中「第九號、」ヲ削ル

(内令提要卷三、三三頁参照)

内令第六百三十號

特務艇類別等級別表中左ノ通改正ス

内令

六〇九

0742

内令

六一〇

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

特務艇、哨戒艇第三十一號型ノ項中「第三十七號、」ヲ削ル

(内令提要卷三、四一頁参照)

内令第六百三十一號

佐世保鎮守府在籍

第九號掃海艇

右帝國掃海艇籍ヨリ除カル

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

内令第六百三十二號

海軍定員令中左ノ通改正セラル

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

0743

軍法會議定員表其ノ二備考第三號中「支那方面艦隊」ノ下ニ「及南西方面艦隊」ヲ加フ
掃海艇定員表其ノ一中「第九號」ヲ削ル

(昭和十七年内令第五百三十六號及内令提要卷一、四一八ノ七八頁參照)

内令第六百三十三號

特修兵教員配置規則申左ノ通改正ス

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

特修兵配置表其ノ十八掃海艇ノ部中「第九號」ヲ削ル

(内令提要卷一、四五四ノ六頁參照)

内令第六百三十四號

大正九年内令第二百七十三號申左ノ通改正ス

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

内令

六一

0744

哨戒艇乗員標準中「第三十七號、」ヲ削ル

(内令提要卷一、四五六ノ三三頁参照)

内令第六百三十五號

未成ノ伊號第三十八潜水艦及伊號第三十九潜水艦ノ定員表(假定)ハ伊號第十五潜水艦ノ定員及特修兵ノ員數ト同一トス

未成ノ伊號第七十九潜水艦、伊號第八十一潜水艦及伊號第八十二潜水艦ノ定員表(假定)ハ伊號第七十六潜水艦ノ定員及特修兵ノ員數ト同一トス

未成ノ呂號第百六潜水艦及呂號第百七潜水艦ノ定員表(假定)ハ呂號第百潜水艦ノ定員及特修兵ノ員數ト同一トス

未成ノ第三十二號驅潜艇及第三十三號驅潜艇ノ定員表(假定)ハ第十三號驅潜艇ノ定員及特修兵ノ員數ト同一トス

未成ノ特務艦早埼ノ定員表(假定)ハ特務艦杵埼ノ定員及特修兵ノ員數ト同一トス

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

0745

特設警備隊定員表 其ノ五

(昭和十七年内令第六百二十五號)

考 備	計		隊 附		分隊長兼 主計長兼 軍醫少佐、主計大尉 軍醫中少尉		分隊長 機關少佐、機關大尉 軍醫少佐、軍醫大尉		分隊長 少佐、大尉		副 長 中 少 佐		司令 大 佐						
	特務 士官	士官	特務 中少尉	機關特務 中少尉	主計特務 中少尉	主計少佐、主計大尉	軍醫中少尉	機關少佐、機關大尉	軍醫少佐、軍醫大尉	少佐、大尉	中 少 佐	司令 大 佐	第四十一	第四十二					
得	一 下士官及兵ハ合計員數ノ範圍内ニ於テ彼此増減シ又他科ノ下士官及兵ヲ以テ充ツルコトヲ		二 特修兵ハ適宜トス		兵	下士官	准士官	主計兵	看護兵	工兵	機兵	水兵	主計兵	看護兵	工兵	機兵	兵曹長	第四十一	第四十二
	百十九人	三十五人	七人	五	五	六	九	五	五	三	一	三	五	三	一	三	九十四	七十五	二十四
百十九人	三十三人	六人	五	五	六	九	五	三	一	三	五	三	一	三	九	七十五	七十五	七十五	七十五

0746

特設警備隊定員表 其ノ六

(昭和十七年内令第六百二十五號)

考 備	計		隊 附		隊 附		分隊長兼		分隊長兼		分隊長兼		副 長		司 令	
	特 務 士 官	士 官	主 計 特 務 中 少 尉	機 關 特 務 中 少 尉	主 計 中 少 尉	軍 醫 中 少 尉	機 關 中 少 尉	中 少 尉	主 計 少 佐、主 計 大 尉	軍 醫 少 佐、軍 醫 大 尉	機 關 少 佐、機 關 大 尉	機 關 少 佐、機 關 大 尉	少 佐、大 尉	中 少 佐	大 佐	大 佐
一 中少尉及特務中少尉ハ其ノ合計員數ノ範圍内ニ於テ彼此増減スルコトヲ得 二 少佐、大尉ノ中一人ハ特務大尉ヲ以テ充ツルコトヲ得 三 下士官及兵ハ合計員數ノ範圍内ニ於テ彼此増減シ又他科ノ下士官及兵ヲ以テ充ツルコトヲ得 四 特修兵ハ適宜トス	七人	十一人	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	十二人	十四人	一	二	九	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	兵	下 士 官	主 計 兵	機 關 兵	水 兵	工 兵	機 關 兵	工 兵	機 關 兵	兵 曹	主 計 兵 曹 長	看 護 兵 曹 長	工 兵 曹 長	機 關 兵 曹 長	兵 曹 長	兵 曹 長
	四百四十人	八十九人	十八	五	八	三十五	三十七	四十八	百二十一	七十三	百四十一	十	十八	一	一	一
九百八十五人	一百七十三人	三十三	三十三	三十三	九十六	九十六	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五

考 備	計		隊					隊						司令官	海軍特別根據地隊職員表 共ノ四				
	特務士官	士官	主計	工務	機關	特務	主計	軍醫	機關	中少	少佐	中少	中少			中少	中少	大佐	大佐
一 中少尉及特務中少尉ハ其ノ合計員數ノ範圍内ニ於テ彼此増減スルコトヲ得 二 少佐、大尉ノ中二人ハ特務士官ヲ以テ充ツルコトヲ得 三 下士官及兵ハ合計員數ノ範圍内ニ於テ彼此増減スルコトヲ得 四 特修兵ハ適宜トス	特務士官 十一人	士官 十九人 (内兼務一人)	主計	工務	機關	特務	主計	軍醫	機關	中少	少佐	中少	中少	中少	中少	大佐	大佐	中佐	
			兵	下士官	准士官	主計	看護	工務	機關	水兵	主計	看護	工務	機關	整備	兵曹	主計	看護	機關
	六百八十五人	百二十三人																	
			三十二	十	八	五十五	五百八十	七	四	三	二十	一	八十八		一	一	二	十	

(別表) (昭和十七年内令第六百二十七號)

(別表)

(昭和十七年内令第六百二十七號)

考 備		計		附		隊		分		主		軍		副		參		副		司		海軍特別根據地隊職員表 其ノ五							
一 下士官及兵ハ合計員數ノ範圍内ニ於テ彼此増減シ又他科ノ下士官及兵ヲ以テ充ツルコトヲ得		特務士官		特務中少尉		機關特務中少尉		主計科佐尉官		軍醫科佐尉官		兵科佐尉官		機關科佐尉官		少佐、大尉		機關少佐、機關大尉		兵科佐尉官		大 中 佐		第三、第五					
二 兼務副長及兼務副官ハ參謀ノ、兼務分隊長ハ隊附兵科佐尉官、機關科佐尉官、軍醫長、主計長ノ兼務トス		六人		十八人 内兼務七人		一 二 三		兼務一		兼務一		兼務一		兼務一		兼務一		兼務一		兼務一		兼務一		第三、第五					
三 特修兵ハ適宜トス		兵		准士官		主計兵		水兵		主計兵曹		看護兵曹		工 作 兵 曹		機 關 兵 曹		兵 曹		主計兵曹長		看護兵曹長		機關兵曹長		兵 曹 長		第三、第五	
		百四十四人		五十五人 九人		八 五 六		百十四		十 三 三 六 三十三		二 二 一 四																	

0750

内令第六百三十六號

昭和十六年内令第千四十七號中左ノ通改正シ昭和十七年四月四日ヨリ之ヲ適用ス

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

別表第一吳鎮守府ノ部中第二十驅逐隊ノ項ノ次ニ

矢
風
一

ヲ加

参照 前記内令ハ科長兼分隊長等定員中特務士官ヲ以テ充ツベキ位置ヲ定ムル件ナリ

内令第六百三十七號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

特設巡洋艦報國丸、愛國丸

兵 曹、水 兵

九人(掌櫃宿兵 六
特修兵適宜(暗號) 三)

内 令

六一三

0751

内令

六一四

内令第六百三十八號

賞分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第一艦隊司令部

兵 曹、水 兵

十二人 (掌電信兵 二、掌電信兵 八、
特修兵適宜 (暗號) 二)

内令第六百三十九號

昭和十七年九月三十日迄左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第一驅逐隊

兵 曹、水 兵

八人 (掌電信兵)

内令第六百四十號

昭和十六年内令第四百八十七號中「第五十三驅潛隊」ヲ「第五十三驅潛隊」ニ改ム
第五十四驅潛隊

0752

昭和十五年内令第九百一十一號中特設港務艦白山丸、宮崎丸ノ部ヲ削ル

昭和十六年内令第四百八十九號中「第十一京丸」ヲ削ル

同年内令第四百九十二號ハ之ヲ廢止ス(終)

同年内令第三百六十一號中「第四海軍航空廠」ヲ「第四百海軍航空廠」ニ改ム

同年内令第七百四號中「第五海軍航空廠」ヲ「第百五海軍航空廠」ニ改ム

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

昭和十五年内令第九百一十一號ハ特設砲艦(機雷敷設ニ從事スルモノ)等ニ人員臨時増置ノ件

昭和十六年内令第三百六十一號ハ第四海軍航空廠ニ人員臨時増置ノ件

同年内令第四百八十七號ハ第五十二驅潜隊等ニ人員臨時増置ノ件

同年内令第四百八十九號ハ特設驅潜艦第十一京丸等ニ人員臨時増置ノ件

同年内令第四百九十二號ハ特設港務艦宮崎丸等ニ人員臨時増置ノ件

同年内令第七百四號ハ第五海軍航空廠ニ人員臨時増置ノ件

参照

内令第六百四十一號

當分ノ間、左ノ通人員ヲ臨時増置シ昭和十七年三月十日ヨリ之ヲ適用ス

内令

六一五

0753

内令

六一六

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第三十一特別根據地隊

特務中少尉、兵曹長 附 一人

兵 曹、水 兵 六十四人

機關兵曹、機關兵 十三人

看護兵曹、看護兵 二人

主計兵曹、主計兵 四人

本人員ハ與鎮守府在籍者ヲ以テ充ツ

第三十二特別根據地隊

特務中少尉、兵曹長 附 四人

兵 曹、水 兵 百四十人

機關兵曹、機關兵 二十三人

工作兵曹、工作兵 四人

(特修兵適宜)

(特修兵適宜)

0754

看護兵曹、看護兵 二人
主計兵曹、主計兵 十二人

内令第六百四十二號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増減スルコトヲ得昭和十七年四月六日ヨリ之ヲ適用ス

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第十一聯合航空隊司令部

増員

少佐、大尉 副官 一人

減員

少佐、大尉 參謀兼副官 一人

内令第六百四十三號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

内令

六一七

0755

内令

六二八

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

横須賀海軍工廠（造機部分工場ニ充ツベキモノ）

造機科佐尉官又ハ技師 出仕 一人

軍醫科佐尉官 出仕 一人

特務中少尉、兵曹長 附 一人

看護兵曹、看護兵 二人

書記 附 臨時二人

技手 附 臨時五人

内令第六百四十四號

昭和十七年内令第三百五十七號中左ノ通改正ス

昭和十七年四月十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

人員ヲ左ノ如ク改ム

0756



兵曹、水機關兵、機關兵
 看護兵曹、看護兵
 主計兵曹、主計兵
 十五人
 二人
 十一人(掌衣糧兵一)

參照 昭和十七年内令第三百五十七號、海軍軍醫學校ニ人員臨時増置ノ件ナリ

内令第六百四十五號 昭和十八年内令第六(四)九號
 當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十七年四月十日 海軍大臣 嶋田繁太郎

海軍軍醫學校(東京應急病舎ノ職員ニ充ツベキモノ)
 看護科特務士官、准士官 附 一人
 看護兵曹、看護兵 三人
 主計兵曹、主計兵 四人(掌衣糧兵一)
 書記 附 臨時一人

内令

六一九

0757